

問題点・現状

県・市レベル

- ・山形県における宇部の特徴が薄い
- ・工業都市のイメージから抜けられない

商店街レベル

全体

商店街全体での問題意識の共有化ができていない
街にアトラクションがなく観光に向かない

人

人が少ない
若い人が来ない、住まない

空間

車動線、人動線の乱れ
アーケードだと感じれない
入り口がない
緑地が少ない
空き店舗、駐車場が多い

目的 新天町らしい商店街の活性化

方法 神社を商店街の象徴として考え、商店街を現代の参道として提案する。

提案 商店街に沿い、住民の心の拠り所となる神社の存在を活用することにより、商店街の魅力を向上させる。

空間の場面転換は参道の魅力で、それを参考にして、ストーリーをつくる

参道

記憶の参道



参道とは?

- 参道の特徴
- ・建物のハイリムキー
- ・瓦葺のハイリムキー
- ・建物の立派性
- ・空間の緊張感

■典型参道の要素

- ・タクスチャー、石畳、緑、土、水
- ・歴史的な要素：鳥居、燈籠、石
- ・参道方向のメリハリレベル変化（段差、階段）
- ・水平方向のメリハリ（曲線、タクスチャーの変化）

■現代的な要素

- ・ベントウ
- ・瓦葺緑地
- ・ゆるやかな段打、フラットライト
- ・こたえ
- ・看板

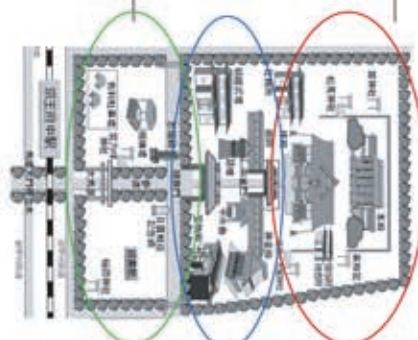
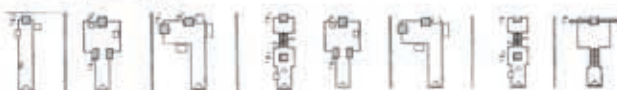
典型参道の要素



配置の種類



配置の種類空間の緊張感



空間の場面転換 空間の緊張感 流れ・ただよう